

2024年度

東京藝術大学大学院

美術研究科（修士課程）第2期選抜試験

専攻：工芸 研究分野：染織

研究分野別筆答試験

試験日時 2024年 2月13日（火）

10:00～11:30

受験番号	
------	--

問1～問6 に解答しなさい。

問1 それぞれの文章にあてはまる染色技法を答えなさい。

文章

解答欄

<p>室町時代に始まり、江戸時代に武士の袴の柄として染められるようになってから発達した、型紙を使用して文様を染める技法。</p>	
--	--

<p>琉球王国時代、主に貴族の衣装として染められていたものが始まりと言われている型紙と顔料を使った染色技法。</p>	
--	--

<p>手ぬぐいの「板締め豆絞り」の始まりとい</p>	
----------------------------	--

われている愛知県で栄えた染色技法。	
-------------------	--

模様の輪郭に糸目のように細い線で防染を施し、模様の中を彩色する江戸時代に始まった染色技法。	
---	--

問2 選択肢 A～M を全て適当な繊維に分類し記号で答えなさい。

選択肢

A.芭蕉	B.アンゴラ	C.モヘヤ	D.サイザル麻	E.パンヤ	F.レーヨン	
G.マニラ麻	H.木綿	I.ナイロン	J.アルパカ	K.メリノ	L.苧麻	M.椰子

解答欄

獣毛繊維	
種子毛繊維	
韌皮繊維	

葉脈纖維	
果実纖維	
再生人造纖維	
合成纖維	

問3 それぞれの用語について簡潔に説明しなさい。

解答欄

三原組織	
------	--

完全組織	
------	--

絣織	
----	--

二重織	
-----	--

--	--

綴織	
----	--

羊毛の縮絨	
-------	--

問4 それぞれの染料について、染色に適した繊維名を含めて特徴を説明しなさい。

また、顔料と染料の違いについて簡潔に説明しなさい。

染料	解答欄
酸性染料	
直接染料	
反応性染料	

--	--

顔料と染料の違い	
----------	--

問6 自身の制作活動の中で、独自性を有する内容を300字程度で述べなさい。

独自性を必要としない場合は、その理由を説明しなさい。

2024年度
東京藝術大学大学院
美術研究科（修士課程）第2期選抜試験
専攻：工芸 研究分野：染織
研究分野別実技試験

試験日時 2024年 2月13日（火）
11：00～16：00

問A、Bをそれぞれのボードに解答しなさい。

問A

ボードの中央に、タテ20cm×ヨコ20cmの画面を作成し

「0123456789」の数字を全て用いて色彩構成しなさい。

- 《条件》
- ・ボードは縦位置で使用するこゝと。
 - ・参考用フォントを配布するが、数字の形状は自由で構わなゝい。
 - ・全ての数字を認識できるようにすること。
 - ・色数は自由とし、着色は与えられた絵具で行うこと。
 - ・ボード裏の上側に「A・受験番号」を書くこと。
-

問B

ボードの中央に、タテ 32 cm×ヨコ 10 cm の画面を作成し

任意の「好きな野菜」をモチーフとし「かわいい」をテーマに

テーブルランナーにすることを想定したデザインをなさい。

- 《条件》
- ・ボードは縦位置で使用し、上下の区別が無いデザインにすること。
 - ・モチーフの「好きな野菜」は一種類のみとする。
 - ・画面に使用できる色数は三色までとする。
 - ・白は上記の三色に含まず着色しなくても構わない。
 - ・ボードの裏に「B・受験番号」を書くこと。